

木の岡ビオトープ

# おにぐるみ通信

ニュースレター  
第13号  
(H31.2.22)

おにぐるみの学校では、木の岡地区に残された貴重なビオトープを子供たちに残していくために、このビオトープを守る活動を行っています。

このニュースレターは、「木の岡ビオトープ」や、「おにぐるみの学校の活動」をより多くの人に知っていただくために、定期的に発行するものです。

木の岡ビオトープ



## 春の自然観察会(H30年3月11日)

### ◆木について学んだり植えたいしました！

ビオトープ内にどんな動植物がいるか『フィールドビンゴゲーム』をしながら学んだり、植物のスケッチをしたりしました。また、どんぐりの苗木をみんなで広場に移植をして、木や植物について存分に体感できました。

最後は、ビオトープ内で採れた野草とワカサギの天ぷらをおいしくいただきました。



## 下阪本小との自然観察会(H30年5月11日)

### ◆いろいろな虫、見つけたぞ！

今年も下阪本小学校の2年生を迎えて、自然観察会を実施しました。

土を掘ってどのような種類の生き物が見つかるか調べたり、ビオトープ内で見つけた動植物でビンゴゲームを行ったり、見つけた生き物をレンズで観察し絵を描いたりしました。

元気いっぱい自然の中で楽しみながら環境学習ができました。



## 夏の自然観察会(H30年7月15日)



### ◆魚を捕って観察しました！

ピオトープ内を流れる小川に仕掛けた投網で捕れた魚類を観察したり、川に入ってタモ網を使って水の生き物を実際に捕ったりしました。暑い中、夏の自然を元気いっぱい楽しみながら、ピオトープの環境について学びました。



## 冬の自然観察会(H30年12月2日)

### ◆小鳥や水鳥をウォッチング！

ピオトープの中を散策しながら耳を澄まして生息している小鳥の存在を確認したり、琵琶湖上に浮かぶ水鳥を望遠鏡や双眼鏡で観察したり、森にはどんな自然があるのか『フィールドビンゴゲーム』をしたりして、寒空の下、たくさんの生き物について学びました。



## おにぐるみの学校について

### ◆一緒に木の岡ピオトープを守りませんか？◆

おにぐるみの学校では、木の岡ピオトープにおいて、自然観察会の開催や除草・清掃などの活動を行っています。

木の岡ピオトープの保全・利用に向けたこれらの活動に理解・賛同し、活動に参加もしくは支援して下さる個人や団体を対象に会員募集を行っています。

会員の方は、各種活動の案内の送付があるほか、イベントへ優先的に参加いただけます。

みなさんで木の岡ピオトープの現状を理解し、地域に親しまれ、愛される場所としていくための活動に取り組んでみませんか？みなさんの参加をお待ちしております。

### 発行者

#### ◆ おにぐるみの学校事務局

(滋賀県土木交通部 流域政策局 河川・港湾室 河川環境係)

TEL:077-528-4154 FAX:077-528-4904 E-mail: ha04@pref.shiga.lg.jp

URL: <http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kendoseibi/kasenkoan/19181.html>

